

平成28年度 在宅医療・介護連携推進事業及び相談窓口業務 実施状況

通年

- **在宅医療支援センター相談窓口業務**：在宅医療ネットワーク窓口、周辺サポートネットワーク窓口、在宅医療に関する相談窓口（地域住民・医療介護従事者）
- **多職種連携情報共有システムの運用**：共通連携トクシノートの利用と管理、タイムリーな患者情報共有については、徳島県医師会が導入したICTを活用した「バイタルリンク」を活用
- **在宅医療に関する出前講座**：毎月老人クラブなど住民団体の集会などへ出向き、「とくしま市の在宅医療と介護」パンフレットを用いて在宅医療に関する出前講座、広報を実施
- **Webを利用した在宅医療整備の取り組み紹介**：ホームページにて、随時、情報を更新
- **各種研修会及び講演会への参加**
- **ネットワークの運用**：在宅療養支援診療所24時間ネットワーク・24miniの運用（毎週当番表をメールリストで共有）

4月

- 徳島市医師会在宅医療連携委員会：昨年度の事業報告及び今年度の事業計画の検討
- 平成27年度事業報告書及び平成28年度事業計画書作成
- **24NW連携訪問看護ステーション情報更新(24時間登録医に情報提供)**：登録ステーションの所属看護師名、PR等情報更新し、在支診24時間ネットワーク登録医へ情報提供

5月

- 三師会在宅連携委員会：医師会、歯科医師会、薬剤師会の在宅医療担当者が、三師会共同での研修会の開催や各団体の在宅医療整備への取り組み等について意見交換
- **TIZI-NET登録医療機関実績アンケート**：昨年度の在宅医療ネットワーク（TIZI-NET）登録医に在宅医療患者数(終了患者数・転帰等)に関するアンケートを実施

6月

- 徳島西医師会との連携会議：在宅医療・介護連携推進事業への移行に伴い、徳島西医師会(徳島市内の別の医師会)との連携体制を深めることを目的に開催
- ケアマネプラス：ケアマネジャーと医療従事者との連携促進を目的に、今年度は精神科ソーシャルワーカーとの連携会議を開催
- 徳島あんしんタッグ：徳島市オリジナルの地域包括ケアシステムの構築を目指し、徳島市医師会と行政がより連携体制を高めるため定期的に開催

7月

- TIZI-NET登録医とBBNの連携会議：在宅医療が困難となった場合に入院要請が円滑に行えるよう、TIZI-NET登録医と後方支援病院ネットワーク（BBN）との連携会議を開催
- 24miniカンファレンス：24時間ネットワークを小グループ化。年に2回のカンファレンスで在宅医療に関する実務的な意見交換を行い連携体制を強化

8月

- 四国四市医師会在宅部会(web会議)：四国四市の在宅医療整備状況について、それぞれの取り組み状況や課題等情報共有するためにweb会議を開催

9月

- 24時間ネットワーク登録医と連携訪問看護ステーション連携会議：在宅医師と訪問看護ステーションの連携強化を目的に開催
- 在宅緩和ケア研修会：かかりつけ医の緩和ケアに対する知識の向上と、がん診療連携拠点病院医師との顔の見える関係づくりを目的に開催。今回は非がんをテーマとした
- **地域資源情報の更新(ホームページ上で掲載、一覧表で配布)**：徳島市内の歯科・薬局・居宅介護支援事業所等の情報をアンケートで収集し、医療介護従事者や市民へ情報提供

10月

- キーパーソン3：在宅医療のキーパーソンとなる3職種(医師・訪問看護師・ケアマネジャー)の連携体制を深めることを目的に開催。今年度は「認知症・末期がんの母親と精神疾患の娘世帯の事例」を通じてグループワークを実施した

11月

- 多職種連携会議：在宅医療に関わる多職種が一同に介し、今年度は認知症を地域で支えるための課題と解決策についてグループディスカッションを実施
- 三師会主催多職種のための在宅医療研修会：多職種の在宅医療に対する資質の向上と標準化を目的に開催
- とくしまスクエア会議：がん診療連携拠点病院、ホスピス、行政、徳島市医師会が連携し、地域全体でシームレスに患者を支える体制整備を目的に開催
- **TIZI-NET登録医、在宅療養支援診療所医療機能情報更新**：ホームページで医療機関に公開している医療機能情報について情報更新し、パスワードで公開
- **BBN医療機能情報更新**：TIZI-NET登録医に公開しているBBNの医療機能情報について情報更新し、TIZI-NET登録医へ配布

12月

- 24miniカンファレンス：24時間ネットワークを小グループ化。年に2回のカンファレンスで在宅医療に関する意見交換を行い連携体制を強化

1月

- 在宅医療整備ワーキンググループ：多職種連携会議で抽出された解決策を地域へ還元していくことを目的に開催。今年度は各専門職団体の代表者に参加いただき、専門職向けの認知症研修会と地域住民向けの認知症勉強会の開催について協議。またインフォーマルと専門職との連携については、地域ケアブロック会議と連携しモデル的に実施することになる

2月

- 第1回在宅医療・介護支援センター職員web会議：四国四市医師会の在宅医療の実務に従事する職員同士でweb会議を開催。意見交換を通じて今後の取り組みの参考とする
- 高松市在宅医療連携会議委員視察来館：高松市医師会、高松市地域包括ケア推進室、香川県長寿社会対策課の各担当者が在宅医療支援センターの取り組みを視察来館

3月

- 在宅緩和ケア研修会：かかりつけ医の緩和ケアに対する知識の向上とがん診療連携拠点病院医師との顔の見える関係づくりを目的に開催。今回は癌に伴う痛み、最新の麻薬をテーマとした
- 在宅医療市民公開講座：医療介護関係者だけでなく、地域住民が在宅医療・介護の理解を深め、人生の選択肢の一つとしてもらうために開催、今年度はタレントの荒木由美子の講演等、認知症をテーマに開催
- 徳島あんしんタッグ：徳島市オリジナルの地域包括ケアシステムの構築を目指し、徳島市医師会と行政がより連携体制を高めるため定期的に開催